

## 一 般 質 問 通 告 書

令和 6年11月 8日

議 会 議 長 様

議席番号 1 番

議員氏名 太 田 康 之

質 問 事 項	質 問 要 旨	指 定 答 弁 者
1. 明日の農業担い手育成杉戸塾の今後は	<p>杉戸町には「明日の農業担い手育成杉戸塾」があります(以下「担い手塾」)。新規就農希望者を町、農業委員会、埼玉みずほ農業協同組合、埼玉県農林振興センターが一体となり支援する制度です。</p> <p>「担い手塾」は埼玉県内のすべての市町村にある訳ではなく、近隣ですと幸手市には「担い手塾」がありません。</p> <p>私は、他県から移住した新規就農者であり、「担い手塾」の卒塾生であります。私が新規に就農を検討していた時に、「担い手塾」があることは、新規就農者を受け入れる体制がしっかりあると一目で分かるものであり、非常に心強いものでした。杉戸町は新規就農者募集の強力な武器を1つ持っていると言えます。</p> <p>その上、杉戸町は全国的にみれば東京に最も近い農産地であり、売先(人口、直売所)も多く、交通アクセスも整っています。新規就農者から見たらとてつもなく好立地にあると考えられます。</p> <p>しかしながら、今の状況を見ますと、せっかくの素晴らしい条件を十分に活かし切れていないのではないか、あと少し機能強化をすれば「新規就農者が集まるまち 杉戸」として、全国に名を轟かす事が出来る程のポテンシャルが杉戸町にはあるのに、活かしきれていないのではないか、と考えています。</p> <p>杉戸町農業の未来に直結する、そして杉戸町の魅力となり得る、非常に重要な役割を担う「担い手塾」について、</p>	町長 副町長 農業委員会事務局長 担当課長

11月 8日 午前・午後 2時 5分 受理

質問事項	質問要旨	指定答弁者
	<p>以下伺います。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>(1) 現在の塾生数、卒塾生数の推移は。</li><li>(2) 塾生募集の方法と問い合わせ件数の状況は。</li><li>(3) 指導体制や担当者の役割は。</li><li>(4) 農地、作業場、機械類、販売先等の支援方法は。</li><li>(5) 今までの「担い手塾」から変更した方が良い事、新たに組みみたい事等はあるか。</li></ul>	